

青 病 防 第 3 0 号
令和 7 年 7 月 3 0 日

報道機関各位

青森県病虫害防除所長
(公印省略)

令和 7 年度病虫害発生予報第 5 号（8 月予報）について

このことについて、令和 7 年 7 月 30 日付けで発表したもので、概要をお知らせします。

報道機関用提供資料	
担当部署	青森県病虫害防除所
担 当 者	所長 三浦 嘉浩
電話番号	直通 017-729-1717

令和7年度病害虫発生予報第5号（8月予報）

【概要版】

令和7年7月30日
青森県病害虫防除所

【概要】

- 水 稲：穂いもち、フタオビコヤガはやや少ない、紋枯病、コブノメイガはやや多い、斑点米カメムシ類は多い、コバネイナゴ、ウンカ類は平年並と予想される。
- 大 豆：紫斑病は平年並、べと病はやや少ない、マメシンクイガは少ないと予想される。
- りんご：斑点落葉病はやや少ない、モモシンクイガは平年並、クワコナカイガラムシは津軽地域でやや少ない、県南地域で平年並、リンゴハダニ、ナミハダニはやや多いと予想される。
- 特産果樹：ぶどうの晩腐病はやや多い、べと病は平年並、褐斑病はやや少ないと予想される。
もものせん孔細菌病は津軽地域で少ない、県南地域でやや少ないと予想される。
- 野 菜：ねぎのさび病はやや少ない、斑点性病害はやや多い、べと病は少ない、ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、ネギコガは多いと予想される。
ながいもの葉渋病、炭疽病、ナガイモコガは多い、アブラムシ類はやや少ないと予想される。
キャベツのコナガはやや少ない、ヨトウガとダイコンアブラムシは平年並と予想される。
野菜共通のオオタバコガは多いと予想される。

《農薬使用基準の厳守》

農薬を使用する場合は、それぞれの農薬に定められている適用作物、使用回数、使用時期、使用濃度を厳守する。使用回数については、含まれる成分によってその回数が制限されるので、同一成分が含まれる剤の総使用回数を守る。

また、使用者の責任として最新の「農薬登録情報」を確認する。

◎ 農林水産省「農薬情報」

〔URL〕 https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/

◎ 農林水産省「農薬登録情報提供システム」

〔URL〕 <https://pesticide.maff.go.jp/>

予察情報は、青森県農業・就農情報サイト「農ナビ青森」にも掲載されています。〔URL〕 <https://www.nounavi-aomori.jp/>

病害虫に関するお問合せ先

青森県病害虫防除所

〒030-0113 青森県青森市第二問屋町4-11-6

TEL：017-729-1717 FAX：017-729-1900

E-mail：byogaichu@pref.aomori.lg.jp